

5	
(問3)	(問1)
イ	ウ
(問4)	(問2)
ア	鼓角
(問5)	
エ	

4													
(問5)					(問4)	(問3)	(問2)	(問1)					
て、	とを	章を	ちが	朝寝	存在	ズム	筆者	エ	影響	ムを	陸上	ア	エ
元	知	読	がゆ	寝坊	在す	」と	者に		を徐	を徐	動物		
気	っ	ん	ゆる	を続	る。	月に	によ		及々	及々	物の		
に	た	で、	んで	けし	私	によ	れば、		ぼに	ぼに	生活		
新	こ	太	いで	てし	も夏	る一	私		す上	す上	活で		
学	れ	古	いる	しま	休	潮	た		よ回	よ回	では		
期	か	以	せ	うこ	み中	汐	ち		うっ	うっ	は、		
を	ら	来	い	と	は、	リ	の		に	に	昼		
迎	れ	の	だ	が	つ	ズ	身		自	自	夜		
え	ら	生	と	あ	い	」と	体		分	分	リ		
ら	れ	物	ば	る	う	い	に		の	の	ズ		
る	る	学	か	中	に	う	は		全	全	ム		
よ	う	的	り	に	身	っ	は		般	般	が		
う	に	な	思	体	影	か	太		に	に	潮		
に	し	影	っ	の	響	り	陽		大	大	汐		
した	り	も	い	の	も	た	に		き	き	リ		
いと	ズ	あ	た	は	が	が	よ		な	な	ズ		
思	ム	る	が	自	、	」	る				」		
う	を	と	、	分	この	の	一				昼		
。	整	い	こ	の	文	持	夜				夜		
	え	こ	文	持	や	が	が				リ		

3		
(問5)	(問1)	
あ	先	イ
じ	輩	(問2)
っ	た	ウ
た	ち	(問3)
と	が	ア
い	が	(問4)
う	自	イ
こ	分	
と	に	
に	対	
気	し	
づ	て	
き	手	
、	加	
反	減	
省	し	
て	い	
い	込	
る	み	
。	で	

2	
(1)	(講) 講義
コ	
ウ	
ギ	
(2)	(博) 博識
ハ	
ク	
シ	
キ	
(3)	分別
フ	
ン	
ベ	
ツ	
(4)	(食) 食指
シ	
ヨ	
ク	
シ	
(5)	委ねる
ユ	
ダ	
ね	
る	

※ [2]については、漢字を旧字形で書いてもよい。

1	
(1)	とうだん
登	
壇	
(2)	ぜんじ
漸	
次	
(3)	じょうせき
定	
石	
(4)	まわた
真	
綿	
(5)	つつし
謹	
んで	

※ [1]については、読みがなをひらがなで書いてもかたかなで書いてもよい。

(3) 5	(1) 4
(4) 5	(2) 4
(5) 5	

(5) 10	(4) 5	(3) 6	(1) 5	(2) 5
--------	-------	-------	-------	-------

(5) 6	(1) 5	(2) 5	(3) 5	(4) 5
-------	-------	-------	-------	-------

(1) 2	(2) 2	(3) 2	(4) 2	(5) 2
-------	-------	-------	-------	-------

(1) 2	(2) 2	(3) 2	(4) 2	(5) 2
-------	-------	-------	-------	-------

受 検 番 号

合計得点